

地域ネットワークニュース

～令和4年7月の勉強会のお知らせ & 令和4年6月の勉強会報告～

第268回 地域ネットワーク勉強会

「地域で支える障害者の就労支援」
～ミスマッチを防ぐための支援と事業所連携～

日時：令和4年7月14日（木）

時間：午後7時～午後8時30分

場所：神栖市保健・福祉会館 新館2階 研修室

定員：50名（先着・要事前予約）

講師：（株）コンパス 障がい者就労支援センターコンパス 小原 夕美子氏
（一社）O.Kfactory Kichi Kuro 二本柳 英子氏



神栖市では、就労支援事業所が増えたことで「できることから少しずつ」障害者の働く環境が整いつつあります。ボールペンの組み立てやチラシの折り込みなどの施設での内職作業から、事業所が提携している会社や農園などに出向いて作業を行う施設外就労、さらには、障害者枠を活用した一般就労といったように、段階的に経験をつむことができるようになっていきます。しかしながら、一度は事業所に通い始めたものの、利用者の興味と事業所の作業・仕事内容がマッチしないなどの理由で利用から遠ざかってしまうこともあります。このようなミスマッチは、支援者がそれぞれの事業所の特色を知り、利用者の意向に合わせた情報を伝えることで少しでも減らすことができます。そこで、今回の勉強会では、市内で就労継続支援B型や就労移行支援を行っている「コンパス」の小原さんと「Kichi-Kuro（キチクロ）」の二本柳さんをお招きし、「ミスマッチを防ぐ」をキーワードに事業所の特色や作業内容、それぞれの事業所や関係機関と連携するにあたって留意している点など具体的事例を交えてお話しいただきます。計画相談支援事業所や就労継続支援、就労移行支援で実際に障害者に関わる事業所の皆さまなど、多くの方の参加をお待ちしています。

会場には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。

申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉総合相談センター 担当 川田、三浦 電話 0299-93-0294

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、参加を希望される方は、検温、手指の消毒、マスクの着用にご協力お願いいたします。

第267回 地域ネットワーク勉強会報告 令和4年6月17日開催 <参加者23名>

『環境変化に対するストレスマネジメント』～コロナ禍における心の健康の整え方～

講師：宮内 厚季氏（HeartMapGarden<ハートマップガーデン>代表） 産業カウンセラー

第267回の勉強会では、様々な環境変化におけるストレスとどのように向き合い、対処し、耐性を付けていくのかを「環境変化」をキーワードにお話をいただきました。ストレスとは、「外的な刺激に対して適応していく過程」として私たちが生きていく限り受け続けるものであり、良いも悪いもなく、人それぞれ受ける内容や感じ方も違う為、まずは、ストレスの存在を認め、対応の仕方を知り、周囲に対しても日ごろよりお互い支え合える関係性づくりが必要とのこと。コロナ禍におけるストレスとして、「コロナ疲れ」という言葉を用いて説明がありました。「コロナ疲れ」を取り除く方法として、①身体のコンドিশョンを整える意識を持つ、②正確な情報を入手、③メンタルコディションの確認、の3つのポイントを紹介いただきました。常に身体とメンタルは同期しているという意識を持つことが大切であるとのことでした。



勉強会の最後には、今回、宮内さんが一番伝えたかったこととして、「自分自身の心の健康を整えることはもちろんですが、自分の周りで悩んでいる人がいたときには、全身全霊でその人の話を聞いてあげてほしい。そのためには、日ごろより職場や家庭でユーモアを交えたコミュニケーションができるような関係づくりをしておくことが大切です」との話がありました。